夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番 編集兼印刷発行人 吉田甫

十九日から十日間 平市の新予算議會開く

平市の予算市議会は、十九日午後一時から十日間の会期で開会、廿九年度予算、特別会計の競輪、水道、国保、児童遊園地予算を初め、区劃整理特別会計設定の件、平市印鑑条例設定の件、職員旅費支給条例一部改正の件など五十議案を提出して審議するが、目新しい内容の見当らない二億五千万円に達する尨大な予算の審議は注目される。

新規事業はない 起債等に依存の軟弱予算

廿九年度一般会計予算は二億四千八百三十三万六千円と言う未曾有の数字を示しているが、歳出面の主なるものを拾い上げて見ると。▽人件費の五千七百余万円。▽生活扶助など福祉関係費の三千五百万円など最高の比重を示し事業面では▽平一中の継続費三千百万円。▽二小校の四教室増築費三百万円▽第三中校庭拡張費百五十万円▽庶民住宅五十戸建設費一千三百五十八万五千円▽困窮者住宅八戸建設（内郷町と負担折半）費三十二万円などで真新しい事業等はホトンド見当らない。

歳入の面では

▽市税の一億一千二百余万円、▽競輪からの繰入二千万円▽使用及び手数料九百万円▽平衙交附金一千八百万円▽県支出金三百万円▽国庫支出金四千四百万円▽市財産売却その他の雑収入約一千二百万円更に起債三千三百万円となつており、大半国庫及び起債等に依存すると言う不健全振りを発揮した軟弱予算である。

平市の健康保険 社保被扶養者を除き運営

一般会計からの繰入れもハネられ保険医師からの寄附金（二百万円）も打ち切られた平市の国保では「二百万の穴」を抱えて注目されていたが、廿九年度から他市町村の先例にならい社会保険の被扶養者を除いて、運営の強化円滑を計ることになつた。

社会保険の被扶養者は平市国保加入者の中で約二千三百世帯八千人、約五百万円の保険料を納入しているが、平市の被扶養者えの給附率から見ると八千人に支払われる給附金は約七百八十万円程度と言われ、この社会保健被扶養者を除くことになると納入と支払との間に生ずる差額約二百五十万円が節減されることになる。

この制度による平市国保の廿九年度当初予算は二千万円で廿八年度より百三十万円も下廻つているが前記の制度で行けば年間に於ける納入される保険料と支払われる給附金の差額（赤字）も約五十万円程度で済み、国補その他で十分おぎなえると言われ、市健保運営の新軌軸として期待される。

"九万圓"の大穴 一日目女子一般レース

三月平競輪前節第三日目の二レース女子一般一千二百米競走で、連勝式車券五―一が九万四千七百六十円の大穴を出した。

的中者は僅か二名で平場内で一名、会津場外売場で一名だつたこれは関東地方としては最高の配当である。

更に同日の十二レース、男子A級決勝戦では、二―五の連勝が二万二千六百五十円の大穴を出すなど競輪ファンをうならせた。

精神病者の受入れ運動

春から夏にかけて精神病の発生が急に増えるのは毎年の例となつているが、精神病患者の入院設備、かく離設備が不足しているのにいつも頭を痛めている平保健所では早くも県下のこれら患者病院に受入れ運動を行つている。

三月一日現在管内で入院している者は昨年同期の四十八名を四割以上も上廻る六十七名で障害別に見ると精神分裂傷が最も多く三十三名（二十二名）次いで進行麻ヒ及び脳梅毒十二名（一一名）脳動脈硬化にともなう精神病七名（四名）こんかん性精神病四名（二名）覚せい剤による精神病二名（二名）そうゝつ病一名（二名）白痴一名（一名）精神々経症一名となつているが精神分裂傷と共に脳梅毒の多いのが注目される。

町村長會開らく 副会長に四倉の花沢町長

石城地方町村長会は十三日午前十時から地方事務所会議室で開催、欠員中の副会長に四倉町長花沢乙丸氏を選任したのち、第二次営農資金の取扱い、各町村の廿九年度予算編成促進、春季火防の強火などについて協議。

更に廿九年度日赤募金百四十三万六千六百円の町村別割当を次の通り決定した。

平市は三十一万九千六百円▽泉三六、一一〇▽渡辺一八、八五〇▽植田五四、〇〇〇▽山田三一、五一〇▽錦六四、一四〇▽勿来七〇七〇〇▽上遠野三〇、七〇〇▽入遠野二四、二〇〇▽川部三四、五六〇▽田人三五、九五〇▽夏井二一、一三〇▽高久二一、〇一〇▽豊間二五、〇五〇▽江名八〇、五四〇▽小名浜一四四、五八〇▽磐崎六〇、一二〇▽湯本一二八、七五〇▽内郷一四六、四五〇▽好間八九、二五〇▽赤井五二、一六〇▽永戸賀輪二七、二一〇▽沢渡三阪二六〇七〇▽草野三〇、七一〇▽大浦三二、〇二〇▽四倉七六、〇二〇▽大野二六、一五〇▽上下小川二六、五五〇▽川前二三、〇一〇。

小型免許試験 平市で施行

本年最初の小型運転免許試験は、四月六日平市で行われるが、平市内から受験希望の方は左記要領により平市署交通係迄申込むよう希んでいる。

▽受付は三月二十三日まで▽申請書二通▽戸籍抄本か又は居住証明一通▽写真は名刺版、半身脱帽二葉▽収入証紙（一種目に対しての手数料）弐百円。

なお免許所持者の者は▽申請書二通▽免許証写、一通▽写真、二葉▽収入証紙（弐百円）

役員会開く 平商工会議所

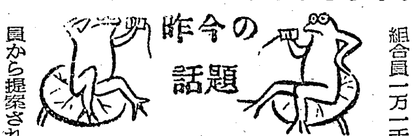
平商工会議所役員会は十七日午後一時から同所会議室で開催、事業報告と廿九年度予算、新商工会議所法に基く組織変更の件その他について協議する。

天気予報

（明日）西寄の風、大体晴の天気でしよう。

（海上）日中風波が出るでしよう。

昨今の話題



常磐労組の爆発 運命を左右する今次の総選挙

組合員一万一千名という常磐炭田中最大の組織をもつ常磐労組本部常任執行委員三十二名が突如総辞職を決行した、直接の原因は、去る十一日に開かれた第九回中央委員会の席上、湯本支部の猪狩正男委員から提案された「執行部不信任案」動議が五十六対五十三で可決されたことに因り、「規約に定めある数には達しないが責任を感じて総辞職しよう」という表面の理由のようだが、遠因は極めて深く根差していたと見るのが常識のようである。

即ち一昨年の冬「炭労脱退」を契機として漸次深まつて行つた組合内部の革同派の勢力と民同派勢力とみられていた現執行部との対立が、遂に爆発点に達した結果とみられ、近く行われる役員選挙の結果が大きな関心事となつている。

しかして原因の如何よりも今後の影響の重大さが問題であろう九分九厘まで可能とみられていた「全労」参加の問題がこの突然の総辞職によつて白紙に返されてしまつたほか、最近漸く結論をみたばかりの「日鉱との合同問題」も、これですつかり御破算になつてしまつた、そのうえ上部組織「常炭連」とのつながりが従来通りにおさまるかどうか、或はこれを契機に再び「炭労」えの復帰問題まで逆行するのではあるまいか、と想像するのは早計過ぎることであろうか？これら一切を決するものは来る廿六日に決行される新執行部役員の総選挙でありその結果如何によつては同労組の性格が一変するであろうこともまた想像に難くない、即ち革同派をもつて新執行部を占めるならば当然「常炭連」を脱退して再び「炭労」えの復帰の途をたどることは必定と考えられ、極めて戦闘的な組合に変ぼうするのではなかろうか、正に彼らの運命を左右するものは今次の総選挙でありその結果は炭砿界注視の的である。

お食事のデパート 出前迅速 不二屋 電八八六 一七五〇

牛と豚肉 ハムとソーセージ 藤越 電1282

割烹 一の井 電一一一〇 アメリカン風洋食

割烹 開花 田町 電一三八九

カバンは 福山

平信販指定店 チケット 靴支店 平市二丁目

私刑された女
南軍か北軍か
スパイの汚名を被せられた運命の女！
ブライアン・ドンレヴィ
ジョン・ランド
ジョーン・レスリー
17日―23日

同時上映 さらばラバウル あゝ感激この日まで
ひかり座

洋裁生徒募集
文化式裁断
◎本科…一ケ年 ◎研究科…一ケ年 ◎編物科 三ケ月 ◎入学日四月五日 ◎願書受付中
特色紳士服教授
公認 林高等服装女學院 院長 林カネ子 平市七丁目 電一九五四番

尋ネ犬
◎秋田犬の牡◎中犬◎生後一年五ケ月位
心当りの方は……
電話一、二二〇番……
御知せ下さい………
薄謝進呈

故植田町立小学校長舟生伊佐美氏
校葬の儀に際しましては御多忙中にもかゝわらず御会葬被下略儀乍ら紙上を以つて厚く御礼申上げます
昭和二十九年三月十五日
葬儀委員長 小野塚量
外委員一同

日本女性史に書き加えられた悲しみの一章
脚本は老巧依田義賢 監督新鋭 若杉光夫
山田五十鈴 嵯峨美智子 朝霧鏡子
薄田研二 下元勉 三島雅夫
特別出演 宇野重吉 細川ちか子 瀬川菊之丞 河原崎国太郎
唐人お吉
17日↓23日
同時上映 着色マンガ
世界館

四人の母
僕のお母ちゃん誰なのよ
可憐な一少年に四人の母が注ぐ強く烈しい母性愛
三益愛子 育ての母
折原啓子 生みの母
三宅邦子 義理の母
浦辺粂子 心の母

ナゾ深まる人妻殺し 以外な難事件となる？

湯本の人妻殺し事件は日を追つて思わぬ難事件の様相を呈し捜査当局をいらだたせているが、当初有力なホシとみられていた土工荒川某のアリバイも立ち、駅前タクシーから怪電話をかけた男、被害者を呼出しに来た男など依然ナゾに包まれたまゝ捜査は一歩も前進せず、十五日以来一応振出しに戻して捜査を続けているが、死体解剖の結果犯行は午後十時乃至十一時頃と推定され、死体のふところには財布が残つており若干の現金も入つていた等物盗り説は崩れてしまつた。十五日からは特捜班を編成して聞き込みに重点を注ぎこの結果如何が検挙のカギとなるかどうか注目されている

数々の不審証言 刑事部長直々に取調べ

捜査本部では重要参考人として夫の租さんを十四日夜十時頃再び任意出頭の形式で連行、深更まで本田刑事部長、森合班長らが直接取調べを行い、十五日朝帰宅させたが、現在までの聞込み手順を追つてみると。

▽犯行の夜八時半頃被害者は大平牛乳店から帰宅（牛乳店女将証言）

▽同時刻頃被害者宅に男が訪ねて来て、被害者を呼び出し表の暗がりで話をしていた（夫の証言）

▽頂度その時刻頃夫は風呂から帰り、二人の立話を認め、殺された妻から「こんばんわ」と声をかけられ、

「なんでえ」

「あら父ちゃんか」と会話の後夫は自宅に入る（夫が証言）

▽間もなく、殺された妻が家に入つて来てだれに言うともなく「マサさんは今晩泊るところがないんだつて」

「主人＝大平牛乳店主＝が春山さん＝近所の鉄道員で死体を警察に知らせた人＝のところでお酒をのんでいるが、金がたらないから三千円ばかり届けてくれというから持つて行つて来る」と言残して出て行つた。（夫の証言）

▽しばらくして娘の操＝大平牛乳店勤務＝が映画から帰り、「お母さんはどうした？」と聞いたので、これこれだと話（夫が）をしたら、操さんは大平牛乳店に捜しに出て行つた、大平牛乳店主人に会い「それはおかしい？、金を持つて来いとは言つた覚えもない」と言われ心配して帰宅した（夫と娘との申立て）

▽その後夜更になつても帰つて来ないので、夫は午前一時過ぎ口頭で湯本地区署に妻の捜査願を出した

▽ナゾの男が訪ねて来た時の様子を祖母（夫の母）はこう言つている。

「だれか嫁のところに男が訪ねて来た様子だつた、しばらく表で話をしていたが間もなく出掛けて行つた、顔も見ないからだれだか判らない、そのとき租（夫）はコタツで寝ていたようだつた」

▽夕刻湯本駅前矢内タクシーから四十才前後の男が電話をかけてくれと言つて大平牛乳店に電話「お宅の集金人の住所を教えてくれ」とかけている（牛乳店女将と矢内タクシー店の申立て

▽夜八時半頃に夫が入浴したこと、と、タバコを買つたことは、風呂屋とタバコ屋の証言でアリバイがある。

▽犯行は解剖の結果、同夜十時乃至十一時頃と推定された。

▽暴行の跡は認められず、金は盗られておらず、話の食ちがいや不審の点が多々ある。

難事件だと 本田部長談話

本田県刑事部長は十五日午後三時捜査本部で記者団と会見「難事件となつたわい」と前おきして次のように語つた。

「女の殺された推定時間は十三日夜十時から十一時までの間で死因はやく殺か、もしくは圧殺で死体に外傷はないが相当抵抗したとみられる、眼の充血が甚しく急激なショツクで死んでいると思われる、暴行については外見ではその形跡がない、情況から判断して非常に難しい事件だ、しかし二、三日中に聞込みに成功すれば一週間以内で解決するだろう。その聞込みが不成功に終れば或は迷宮入りになるおそれが多分にある、唯流し者ではなく土地漢であることは間違いない、その点捜査範囲は非常にせばめられているから、地元民の協力をお願いしたい。

現場附近に血痕 捜査陣色めく

聞込み捜査を続けている湯本地区署では、誘い出した男と怪電話主の人相風態目撃者などの捜査を被害者自宅附近一帯の聞き込みを行つているが、

塚ノ越部落に通ずる街道の常磐線踏切りを渡つて、死体発見場所に至る農道上の土瓦と竹端の上に血こんらしきものが点々と残つているので捜査陣は色めき立つている、果して殺人事件に関係あるかどうかを追及調査中である。

なお、敏子さんの葬儀は十六日午後二時から自宅で執行された。

跨線橋特別委員會 明日一時から市役所で

跨線橋特別委員会は十七日午後一時から市役所委員会室で開催、平安橋裏口建設促進と城坂踏切問題をめぐる諸問題の最終案を協議検討する。

再三に亘つてもつれた同踏切問題は、結局平安橋とは切り離して処置すべきであり、取りあえず平安橋の裏口建設を促進すべきだとの一致点に達したが、「城坂踏切の処置が決らない限り平安橋裏口建設は着手出来ない」と強硬論を主張した国鉄水戸管理局の面つら問題もあるので城坂踏切りとは別個に平安橋裏口建設を進めるとしても水戸管理局の立場をどう立てるかなどの点が今後の焦点ともなるものと見られている。

和歌山から 土工大量募集

平職安では和歌山県から水害対策普及事業土工の大募集を申入れて来たので十五日から募集に乗り出した。

条件はなく稼働期間は一ケ年、一日食事付で四百円から五百円、ぶ合制度などもあり二時間以上の残業すれば一日の手取七百円以上。

金融公庫の 申込み受付開始

国民金融公庫の融資希望申込みは平商工会議所と公庫協力会で受けつけているが、希望業者は早急申込むよう希望している。

融資対象は管内の中小企業者で法人は最高二百万円、個人は五十万円程度、なお申込用紙は申込み受託機関にあり詳細相談に応じている。

開拓営農協議会

郡開拓営農確立協議会は二十二日午前九時から石城地方事務所で開く。

營業資金配分

県では十五日冷害対策の開拓地農家向けの営農資金第二次分の地方別割当を決めたが、石城郡は三百万一千円で一戸当り平均が第一次分の一万六千円よりも上廻つている。

總選擧日程決る 常磐労組の新執行部改選

常磐炭砿労組の今後の運命を左右する新執行部選出の"総選挙"は十四日の選挙管理委員会で次の通り決定した。

▽十六日正副組合長選挙告示。▽十九日、正副組合長立候補届出締切（正午）本部役員（書記長以下）の選挙告示。▽廿六日正副組合長投票（全山一斉）直ちに開票。▽廿七日、支部役員選挙告示。▽廿九日臨時大会で書記長以下本部役員の大会代議員による投票。▽三十一日、支部役員投票、開票。

再び悪道に轉落 前科九犯の老賊身柄送検

平刑務所を出て石城郡下で電線荒しをしていた前科九犯のおぢいさんが十六日地検平支部に送検された

新潟県生れ住居不定前科九犯杉田久治(五三)は本年二月十八日秋田刑務所を出所、平に流れて来たが、街のそう音を聞いているうちに再び悪心がよみがえり同月二十二日夜平市谷川瀬東北電力平保線所倉庫から自転車二台電線四貫匁、時価一万五千二百円相当を盗んだのを手はじめにさらに二十三日夜磐崎村藤原東北電力平保線所倉庫から電線五十キロ、時価二万五千円、三月五日夜赤井村日曹赤井鉱業所の電気工場倉庫から電線六十五キロ、時価三万五千円相当ほか二件総額十二万円の電線どろを働いたもの。

"清坊"送検

去る四日地検平支部徒合室から逃走して大津港で逮捕された恐喝容疑の大浦村生れ住居不定無職関口井亮(三八)は判事拘留のきれた十六日地検平支部に送検された。

なお調べたところ関口はさらに十二件、約三万円の恐喝が判明した。

驛員の機轉から 老夫妻が危く命拾い

列車から飛降り轢死寸前の夫妻が駅員の機転で軽傷を負つただけで助けられた。

四倉町新町一三〇無職鈴木勇次郎さん(六三)妻鈴木とめさん(五八)の夫婦は十五日午後九時五十分ころ上り勿来行二三四列車に中村から乗つて来たが、いねむりして同列車が四倉に停車しているのを知らずにいたが、とめさんが発車して気がつき、二人であわてゝ同列車から飛降りたゝめホームと列車の間に転落あわや轢かれるかと思われたとき、ホームで列車を見送つていた四倉駅貨物係模沢義次さん(三八)転轍手佐藤義時さん(三九)が発見、飛込んで助けあげたため両夫婦は腰部に全治一週間の打撲傷を負つただけで命拾いをした。

なお平鉄道公安室では勇敢な両駅員を鉄道員の亀鑑として表彰することになり水戸管理局に表彰方を申請した。

永戸山火事

十五日午後二時半ころ永戸村合戸地内国有林から出火、国有林の五反歩同村出久二三さん(三九)所有の雑木林三反など一町三反を焼いて午後三時四十分ころ鎮火した。原因は煙草の吸がらとみられている、損害は平地区署で目下調べ中。

磐崎坑に疫痢

磐崎村常磐炭砿磐崎砿職員住宅高橋修ちゃん(四つ)は十五日疫痢で隔離。

映畫は世界館

受験準備用 参考書 自修書 辞書・地図 大全科 文魁堂 電三一三

割烹 蕎麦 瀧月 平電一〇七三

酒蔵 田町 みまし 九一五

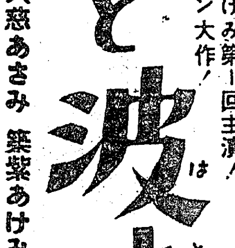
胃腸科 外科 産婦人科 呼吸器科 外科 放射線科 整形外科 〔看護婦募集〕
マツオ医院
院長 松尾正平
副院長 監 三郎
放射線科 山下 義有
平市大町 電一五四番

ラジオ
一流品の揃つている店
平二丁目 日東商会
水戸鉄道管理局物資部指定店

◎春のニュールックは……
◎三幸デパートで……
◎注文洋服部より……
◆優れた技術と高級生地販売
◆仏国製英国製国産優秀品
註文紳士服と婦人服
常磐炭砿販売課指定
平信販チケツト加盟
三幸デパート 電話一三三七、五〇六
紳士服裁断責任 渡辺良平
婦人服裁断裁縫 榛沢照子

写真に勝る肖像画よ 菊水画房

洋裁生徒募集
▼ドレメ式裁断
本科生……二百名 研究科生…百名
和裁科…百名…夜間速成科…百名
◎メ切（四月五日）◎入学式（四月十日）
特色
東京ドレスメーカー女学院連鎖校
本校は家庭科の実習も有ります
公認 千草洋裁学院
院長 千葉右近
平市三崎町 電一八四七

林芙美子原作「櫨花」より
若き日の誘惑
大木実 藤の高子
大坂志郎 北原三枝
★1954年に燦く幸運の星筑紫あけみ第一回主演！
★新東宝が女性におくる清新なロマン大作！

花と波涛
上原謙 久慈あさみ 筑紫あけみ

17日より 平館

★TOEI★TO 東映
秩父水滸傳
読売新聞四百万読者を完全に魅力した村松梢風原作『近世名勝負物語』の随一堂々完璧の映画化なる
河津清三郎 月丘千秋
田代百合子 植村謙二郎
総天然色 バクダットの黄金
ビクター・マチュア マリイ・ブランチャード
17日―23日 民劇